

ドクモスカウト2011募集要項

- **内容**：2011年度の「釣り情報」読者モデルをオーディション形式により決定し、釣りファンの拡大と女性アングラー育成のお手伝いをさせていただきます。
- **応募条件**：自薦他薦を問わず、18歳以上35歳未満の釣り好き女性に限りです。
- **選考方法**：毎月1名、書類審査通過者に取材釣行していただき、釣り情報発行人、ドクモスカウト事務局、カメラマン、船長の4人により基礎点を採点。12名の女性アングラーがそろったところで、最終審査として全員で仕立船釣行し、グランプリを選出します。
- **応募方法**：WEBからの応募は、釣り情報 WEBサイトにある「ドクモスカウト2011」のページから。



ケータイからの応募はコチラ→

さらに詳しく…



▲良型の一荷を達成して大喜び!



▲イソメエサは少々苦手な様子
▼様子を見にきた船長も、シロギス初体験と聞いてビックリ

当日は南風が吹き荒れる釣りにくいコンディション。しかしながらシロギスの食いは活発で、ベテランはほぼ空振りなしで数を重ねていく。少しでも食いが落ち着くと、船長はこまめにポイントを変えてくれる。浅場だけにシロギスの引きもシャープに伝わり、「楽しいです」

と彼女は竿を置く間もなく釣り続ける。釣れ上がるシロギスは13〜23センチ、大中小が入り交じってくるが、15〜20センチ級が中心で、天ぷらにはちょうどよいサイズだ。12時を過ぎた時点で、当初の予定だった30尾を突破。ある程度釣果もまとまったので、ラスト1時間はテンピンから胴つき仕掛けにチェンジ。すると、「ええっ、このほうがアタリがよく分かる」とこれまで以上に夢中で釣っていた。3時に納竿。トップは常連さんの100尾、彼女は53尾と大健闘。「こんなに楽しいとは思いませんでした」

<p>A: 情熱度…釣りに対する情熱 C: 知識度…釣りに関する経験、知識 A~Fの項目30点満点で採点</p>	<p>B: 上達度…実際に体験した釣りのもの、取材当日の上達度 D: センス…釣りのセンス A~Fの項目30点満点で採点</p>	<p>E: お騒がせ度…船の中でムードメーカーであったか、元気だったか F: 釣果…船中の釣果に対して平均可否か A~Fの項目30点満点で採点</p>
<p>時田 真吉 16点 カメラ担当 (ビジュアル中心に20点満点で採点)</p>	<p>徳永 隆也 23点 ドクモスカウト事務局代表 評価 ● 船釣り経験は一つテンヤだけという経歴もおもしろい。今回の彼女を見てみると、最初から最後まで真剣に釣りに向き合う姿が印象的。そんな努力が実ったのか、釣果を聞いて驚きました。</p>	<p>根岸 伸之 22点 釣り情報代表 本誌発行人 評価 ● 今回も条件がよすぎたので多少辛めに採点した。釣りの基礎はできているようで、タックルや仕掛けの扱いは問題ないが、釣り上げてから投入までの手返しが今一つだった。数をこなせばもっと上達するだろう。</p>



▲長浦沖の7~8メートルをバラアンカーで流す
▶常連釣り師にも頻繁に一荷釣り



▲ゲストにはイシモチも上がった
▶ビギナーの女性でも釣果が得られるのがシロギスだ



あみの感想 ●シロギスのプルプルというアタリと強い引きに癒されました。オモリや仕掛けの違いでアタリ感覚も変わることが驚きました。次は竿頭を狙います(笑)。

第二泉水船長の目 Captain

(テクニック中心に20点満点で採点)
小倉 裕士 船長
18点 ●シロギス釣りが初めてと、後から聞いて驚きました。減点のようがありません。

総合得点 Score 79点
100点満点
※この点が一次審査の持ち点になります

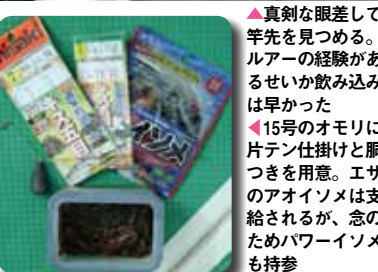
採点者の目 Marker

評価 ● しゃれたイヤリングが釣りの風景にマッチしてグーだけど、風でぐちゃぐちゃになるヘアをまとめて欲しかった。



おれんも釣れるぞ

▼初めてのシロギス釣り。引きの強さにはビックリ!?



▲真剣な眼差しで竿先を見つめる。ルアーの経験があるせいか飲み込みは早かった
▼15号のオモリに胴つきを用意。エサのアオイソメは支給されるが、念のためパワーイソメも持参

竿入れからあちこちで中型のシロギスが釣れ始めたものの、彼女は一向に釣れない。合わせのタイミングがつかめないようである。よく見ると即合わせ。一呼吸置いてから軽く竿を立てるようにと教えると、それからは見違えるほど釣れるようになった。

東京湾の小物釣りを代表する魚といえばシロギスが代表格。この時期は浅場で数釣りを楽しめる、まさにベストシーズンだ。ドクモスカウトの課題として、はやさしい部類に入るかもしれないが、今回の参加者、遠藤あみさんがほとんど沖釣り経験がないのを見越してのこと。といっても、数を釣るにはそれなりのテクニックが必要な奥深いターゲットだけに、どんな釣りをさせてくれるか楽しみでもある。5月16日、訪れたのは東京湾

奥葛西橋の第二泉水、現在はシロギスをメインに狙っているだけに頼れる船宿だ。7時半に荒川沿いの船着き場を河岸払い。45分ほど走って長浦沖の7〜8メートルルダチに着いた。今回タックルはスタックが用意したが、仕掛けは彼女が持参。初めてのアオイソメに一瞬とまどったものの、教わったとおりにエサ付け、ここまでは及第点。シーバスで慣れているせいか、キャストも様になっていた。

女性読者モデルオーディション

ドクモスカウト DOKUMO 2011



参加者 大募集

第1次審査 vol.9
東京湾長浦沖のシロギス
東京湾奥葛西橋 第二泉水
写真/文◎本誌編集部



9th チャレンジイヤー
遠藤 あみさん
えんどう あみ
プロフィール

- 1986年生まれ24歳
- 職業 会社員
- 趣味 釣り、ジャズダンス



● 普段は陸からシーバスやコイ釣りを楽しんでます。船は一つテンヤのマダシカ経験ありませんが、明るくかわいらしいドクモの皆さんと同じように参加できたらと思います。応募しました。